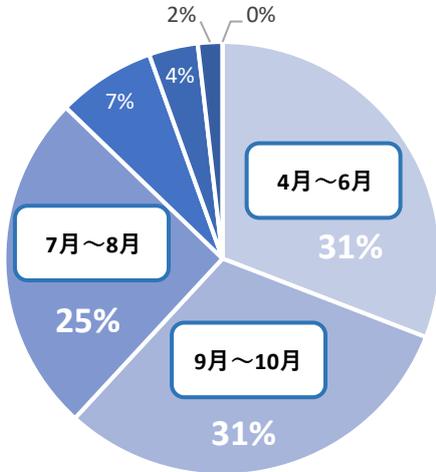


# 令和6年度実施 保健医療学部 令和5年度卒業生アンケート結果

令和5年度卒業生62名へ実施。回答数55件（回答率89%）

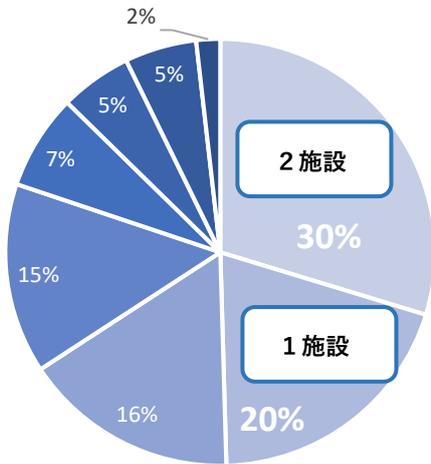
## ■ 在学時の就職活動についてお答えください。

質問1. 就職活動を始めた時期はいつ頃でしたか？ 55件の回答



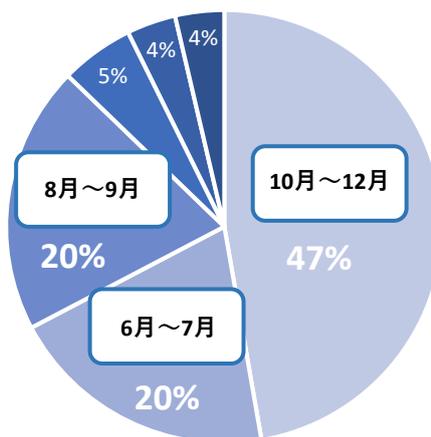
大学3年生のとき	大学4年の4月～6月	大学4年の7月～8月	大学4年の9月～10月	大学4年の11月～12月	大学4年の1月～3月	卒業後
2	17	14	17	0	4	1

質問2. 就職活動において病院・施設見学をした施設数をお答えください。 55件の回答



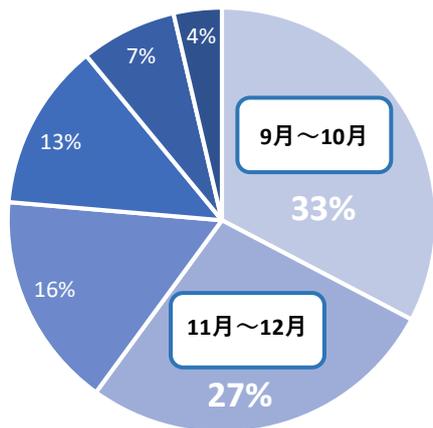
1施設	2施設	3施設	4施設	5施設	6施設	7施設	8施設以上
11	16	8	9	1	3	4	3

質問3. 採用試験はいつ頃でしたか？ 55件の回答



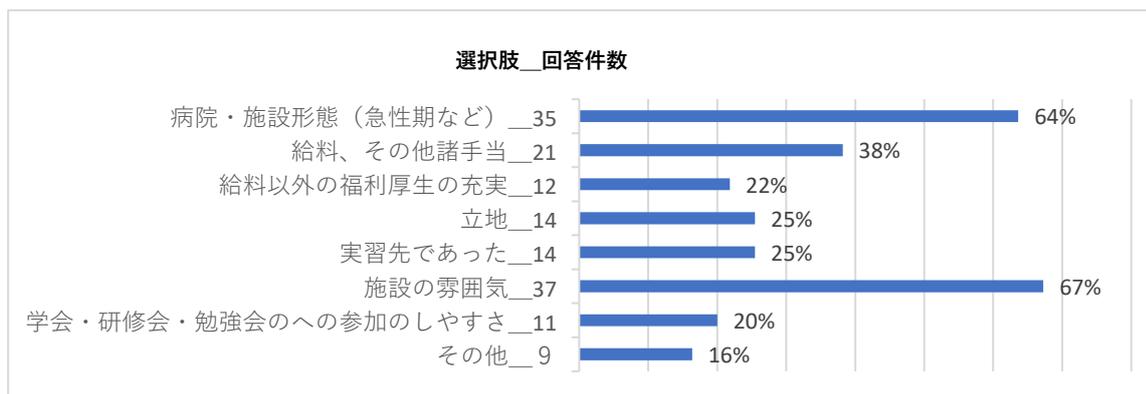
4月～5月	6月～7月	8月～9月	10月～12月	1月～3月	卒業後
2	11	11	26	3	2

質問4. 内定（内々定）を受けた時期はいつ頃ですか？ 55件の回答



大学4年の4月～6月	大学4年の7月～8月	大学4年の9月～10月	大学4年の11月～12月	大学4年の1月～3月	卒業後
4	9	18	15	7	2

質問5. 就職先を選ぶ際に、最も決め手となった項目を選択してください。（複数可） 55件の回答

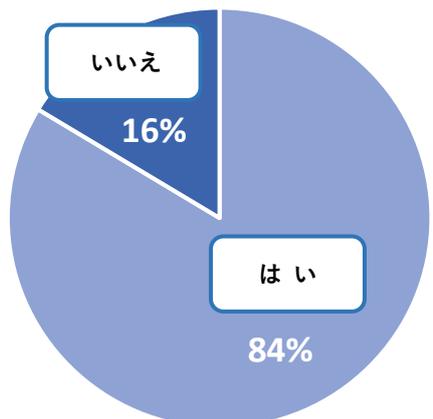


質問5で「その他」を選択した方は具体的に記してください。 9件の回答

- 休みが多い。
- 先輩の誘い。
- アルバイト先。
- 親族が入院していた。
- 家族がお世話になった。
- 管理職の方への信頼。
- 施設自体。（リハ室の広さとか）
- 教育システムの充実。
- 将来やりたい仕事の農福連携を行っているから。

■ 大学時代の学びについてお聞かせください。

質問6. 大学での教育や経験で現在参考になっていることはありますか？ 55件の回答



はい	いいえ
46	9

質問6で「はい」を選択した方は具体的に記してください。42件の回答

<理学療法専攻>

- 人間関係。
- 動作分析。
- 臨床実習での経験。
- 画像の見方、ラボデータなど。
- 内部障害のリスク、評価学、運動学。
- 評価や解剖は参考になっている。
- 松葉杖指導。
- ラボデータの見方、評価の技術、松葉杖の扱い方。
- 装具のことは大学で理解するまで勉強したので、装具を作ることが多い病院で生きてると思う。
- 評価の方法や統合と解釈における考え方、疾患への知識。
- 同じ疾患でも個人差があるため、病名で判断せず患者様としっかり向き合うこと。装具の使用頻度が高いところへ就職したため、装具の扱い方や調節で大学での知識が役立つ。
- 大学在学中に学んだ理学療法に関する知識は現在、臨床現場で働く上で非常に身になっている。
- 基礎知識の学習習慣、教員の方々の臨床的な話。
  - 自身の診療にそのまま反映されている部分も多い。
- 理学療法士としての対人スキルや介助技術とかが参考になりました。
- スポーツ理学療法と理学療法評価学の資料がかなり役立ってます。
- 授業の資料や教科書を振り返り、実際の介入や病態理解に活用しています。
- 患者さんとのコミュニケーションにて、無言がダメなことではなく的確な質問で情報収集することが必要なこと・解剖、運動学は基本的知識として覚えておくこと。
- 評価・移乗の方法など相手の体型によって臨機応変に対応していくこと。
- 社会人としての礼節、社会人としてどう仕事と向き合い関わっていく必要があるか。
- テストなどは教科書的なことからだったが、授業では臨床に出た時の対応の仕方など。
- TUG、10m歩行、MMT、ROMなど基本的な評価項目。
- 先生の現役時代の話で、激務の中どの様に検査時間を短縮して、治療時間が取れるか参考になった。
  - 入職当初は、評価時間に時間がかかったり、患者の予期せぬ行動で時間が取られることが多く、治療が満足にできず、リハビリ継続必要になったりする。

<作業療法専攻>

- ROM・MMTの測り方。
- 知識。
- その方の生活に合わせた指導をしていくこと。
- 大学の頃からわからないことは先生に相談しに行っていたため、仕事でも先輩や他の職種の方にコミュニケーションを積極的にとれるようになっている。
- 原始反射を取り扱う放課後デイサービスのため、脳外科の知識や発達障害、発育等に関する知識が非常に役にたってます。
- 運動器疾患、内部疾患理学、評価学実習。
- 基本評価などの手順、方法。
- 特に実技科目の授業が役に立っている。
- 勉強に対しての取り組み方。
- 移乗動作やリフトの使い方などの実技。
- 必要な評価項目をあげる練習。
- 評価方法、疾患と症状について。
- 文章の書き方。(インシデントレポート等)

- 患者様の問題点について何が原因か、リハで改善できるか否か、どう動かすのが適切かが解剖や生理、運動学的面から理論立てて評価、介入することができる。
- 医療従事者としての知識や臨床実習の経験が参考になる。
- 臨床を学んでいく上で特に高次脳機能などの知識が参考になっています。
- 国試対策だけではなく実践的な疾病、評価、治療の知識。
- 利用者さんとの接し方、食事介助、排泄介助のやり方、利用者さんがどのような作業やレクリエーションができるかあるアイデアが出てくる。
- 実習での患者さんとのコミュニケーションを通して学んだ話し方や接し方、グループディスカッションでの様々な角度から物事を考えること。

質問7. 大学時代に経験しておくべきことはありますか。具体的に記してください。55件の回答

<理学療法専攻>

- たくさん遊ぶこと。
- 解剖等の基礎知識の徹底。
- 重症度別の介助練習。
- 社会経験、オスキー。
- 人体に触れること。
- 実技。
- 特になし。 3件
- 大人の方、社会人の方とのコミュニケーション。
- 実習で患者様にどれだけ寄り添えるかが臨床に出た時の差になると思います。
- 実習で実際の患者様の状態・心情などの実際に関わらないと分からない実際の現場を経験し、理解しておく。疾患例をみて複数人で話し合い、評価方法や統合と解釈を出し合い、考え方を知ること。
- リスク管理とラボデータについてもっと詳しく経験しておきたかったです。低血糖症状というものも名前だけで、実際どのような状況になるかを学びたかったです。
- SOAPの書き方について。リスク管理(実践的な)リハビリ拒否の対応。
- 内部疾患の知識、整形病棟に配属されても既往歴に内部疾患があるから。
- SOAPただそれぞれに当てはまれば良いのではなく、自身が対象者を詳細に振り返れることや他職種に伝えることを意識したカルテを学生時代から意識した方が良い。
- 教科書の内容を座学だけでなく、実技で実践しておくとう理解を深めるのに良いと思いました。
- カンファレンスのような話し合い、ディスカッション、徒手療法。
- アルバイトとかは経験しておくとう社会勉強になるような気もしました。
- 勉強以外のことも経験できることはなんでも。サークルはしっかりやりたかったですね…オーキャンのスタッフや文化祭の運営などかなり色々なことを経験できたのは今に役立っていると思います。
- 患者様の触り方など基本的なことは大学生のうちに、体に染み込ませておくとういいと思います。
- 大人の方々と仕事をしていくにあたって、その中に自分一人で飛び込んでやっていく力。人任せにしないことの重要性。
- 重介助、全介助者の移乗練習。
- 失敗から反省点を考えること。
- 基本動作の介助方法や歩行介助などの実技。
- 長下肢の着脱、歩行練習など。
- 筋の触診など治療につながること。
- 様々な年代の人と関わる。

○リハビリの内容を具体的に考えて実践することを経験しておくべきだと思います。どの流れで見るのがいいのか、どの流れなら患者様にとってスムーズに行くことができるのかは考えておくべきだと思います。

○健常者とどれだけ違ってくるかがわかることが大切です。同級生同士で正常な状態をイメージを持てるくらい動作分析などをしてみると良いと思います。

○評価などの実技練習などをもっと経験しておくべきだと感じています。

○評価、治療の引き出し、ポイントを学ぶこと。

○先生に沢山質問しに行くこと。職場は、上司は自分よりも年上の方が多く、忙しそうにしていると気を使って質問しに行くのを渋る事があり重要な学びが無くなる事がある。学生のうちに、年上の方の雰囲気に触れると、忙しいか暇してそうか空気読んで行動出来る。

○様々な経験をする事。失敗から学ぶことが多いので沢山チャレンジしてる人の方が成長すると思う。

#### <作業療法専攻>

○評価の練習、ADL動作の見方。

○自分に合った勉強法を探す。

○わかりません！

○怒られること。

○手技について。

○特になし。

○よりリアルな医療の現状と先生方の臨床技術。

○実習で利用者さんとの関わり方を学ぶこと、時間があるうちに資格取得を考えること、たくさん遊ぶこと。

○様々な年代の人とのコミュニケーションや礼儀。

○手技を先生から教わっておいたほうがいいと思います。

○学内ではオープンキャンパススタッフ、リーダー経験(各種実行委員やクラス長など)学外ではアルバイト(学内バイトでも)

○いろいろな年代の方とコミュニケーションをとること。

○実習で、身体領域の病院にしか行けてなく、人によっては精神や小児領域なども経験できた方がいい。

○授業や実技テストなどで学んだ評価(ROMやMMTなど)を友達や先生に協力してもらい、より多くの人とやってみる事・アルバイト。

○検査の方法は講義等で簡単に教えてもらっていても、実践があまりなかったため働いて予想外の時に対応できない。

○実習での学びは大きいので、消極的にならず積極的に参加や模倣などを経験しておくべきです。

○接客が必要なバイトです。あえて医療、リハ以外の環境を知ることで、視野を広く出来ると思います。また、上司、同僚、お客様とのコミュニケーションを通し、環境や関係性に合わせて言葉使いを変えられるようになる事で、作業療法士として働く際の関係性構築に役立ちます。

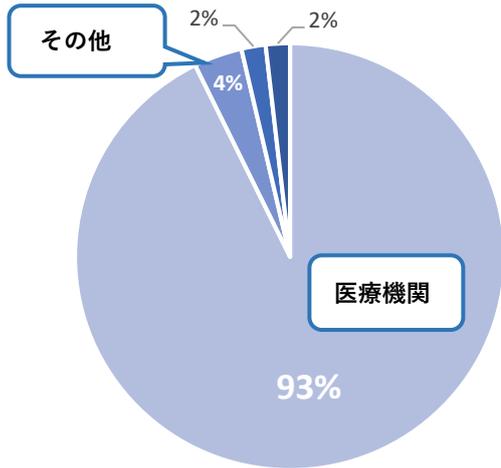
○サークル活動、人との交流は勉学でも役立つため経験するべきだと思います。

○沢山遊ぶこと。社会人になると余裕がなくて存分に遊び切れないので、今のうちに堪能しないと後悔する。

○色々な職種のアルバイトを経験しておくこと。

○トップダウンでの介入に慣れておくべきだったと思います。特に外来の介入では求められていく部分になるので経験しておけば良かったとトップダウンの難しさを痛感しています。

質問8. 今の所属を以下から選択してください。55件の回答



医療機関	一般企業	研究生	その他
51	1	1	2

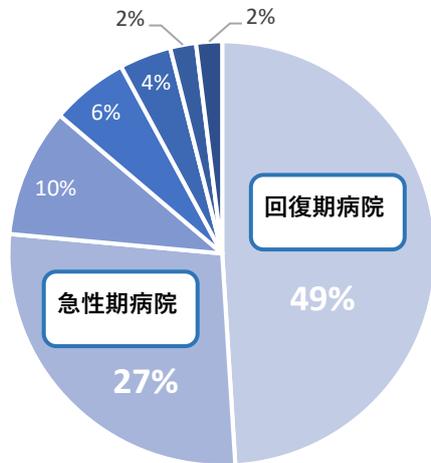
その他の回答 2件の回答

○契約社員 1件

○フリーター 1件

質問9. 現在お勤めの病院・施設の病院形態を教えてください。51件の回答

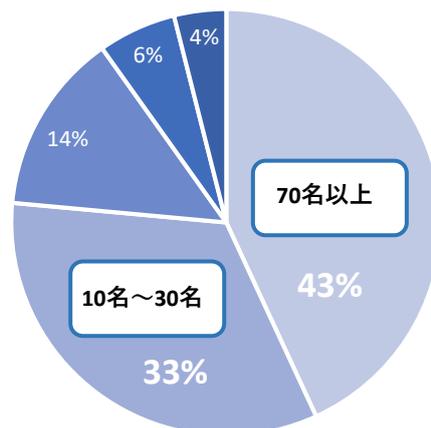
(尚、同一病院内に複数の部署がある場合、所属する部署についてお答えください。) 51件の回答



急性期病院	回復期病院	生活期病院	クリニック	介護老人保健施設	小児施設	その他
14	25	1	5	2	1	3

質問10. 現在お勤めのリハビリテーション科のセラピスト（PT・OT・ST）の総数を教えてください。

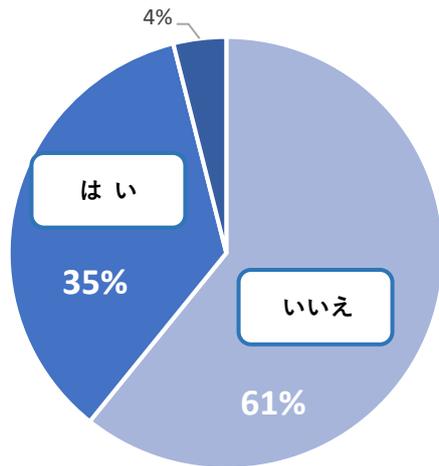
51件の回答



10名以下	10名~30名	30名~50名	50名~70名	70名以上
2	17	3	7	22

■ 就職後のキャリアアップについてお聞かせください。

質問11. 理学療法士として今後明確な目標・キャリアアップの計画はありますか？ 51件の回答



はい	いいえ	その他
18	31	2

質問11で「はい」を選択した方は具体的に記してください。17件の回答

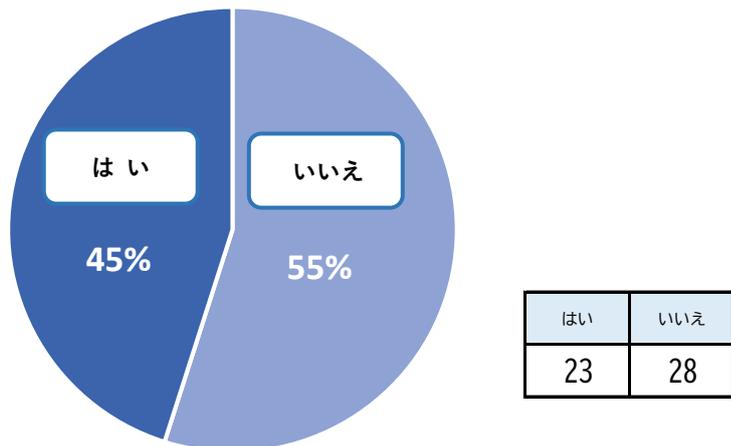
<理学療法専攻>

- 認定理学療法士。
- 学会発表3～5年 認定療法士。
- がんリハビリテーション。
- 技術力を向上し目指し、学会発表など。
- 3年経過した後、ピラティスの資格を取得し、理学療法の知識と組み合わせ、新たな働き方をしようと考えている。
- 利用者様への適切なリハビリプログラムの指導方法を身に付けたいと考えている。
- 何年先になるかは明確ではないが、ウィメンズリハビリをやっていく（周産期、産前産後、生理痛）  
周産期・・・ハイリスク妊婦に対する介入（切迫早産...etc）生理痛・・・外来（骨盤と卵巣、自律神経）  
産前産後・・・健診の時、訪問？
- 退院後いかに患者様のQOL維持向上させて生活させてあげられるか考えられるセラピスト。

<作業療法専攻>

- 自分の得意分野を見つけて専攻する。
- 難関患者様(THA高位脱臼など)を1人で対応出来るようになること。
- 徒手的な介入もでき、OTならではの介入ができるようになること。
- 作業療法指定疾患（中手骨骨折、ばね指等）の病態を理解してリハを実施し、スプリント作成もできるようになる。
- 将来、学生指導を行っていきたいと考えている。

質問12. 今後の目標に向かって実施していることはありますか。51件の回答



質問12で「はい」と答えた方は具体的に記してください。23件の回答

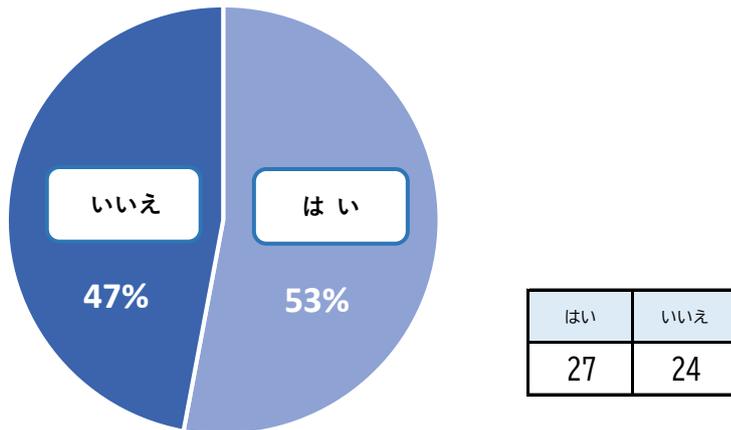
<理学療法専攻>

- わからないことはすぐに調べる。
- 勉強会への参加、研修への参加予定。
- 学力。
- 資格や研究は+αなため、とにかく疾患を経験し、それぞれの診療のベースを作ること。診療の中で基礎的な知識はつけていく。診療の中で基礎的な知識はつけていく。
- キャリアプランニングシートや毎月の到達目標フィードバックでできていない点を振り返り、同じミスを繰り返さないようにしている。
- 業務の空き時間に他のセラピストの方を被験者にして練習してます。
- 拓殖大学紅陵高校女子バスケットボールチームのトレーナーとして活動しています。
- 自己研鑽、先輩に聴きに行く。
- やりたいことに対して、目の前の業務に対して、自分から行動すること (人脈集め・勉強...etc) 多様な人との適応の仕方。
- 業務後の勉強会・新人教育テスト・エコー技術。
- 脳画像網羅し画像での症状予測するため勉強。

<作業療法専攻>

- 資格取得や勉強会参加。
- なるべく勉強会への参加、わからない事はとにかく質問する、先輩のプログラムをみて盗む。
- 国家試験に受かるための勉強をする。
- 難関症例の見学に入る。先輩から対応の仕方や進め方を教わる。
- OTの先輩の意見を聞くためフィードバックをもらいに行けるようにする。
- クリニック内での勉強会に参加・スプリント作成の練習。
- 興味のある勉強会に積極的に参加している。
- 協会に入会し、勉強会や講習などをチェックしている。

質問13. 将来のキャリア計画で現在課題はありますか？ 51件の回答



質問13で「はい」と答えた方は具体的に記してください。25件の回答

<理学療法専攻>

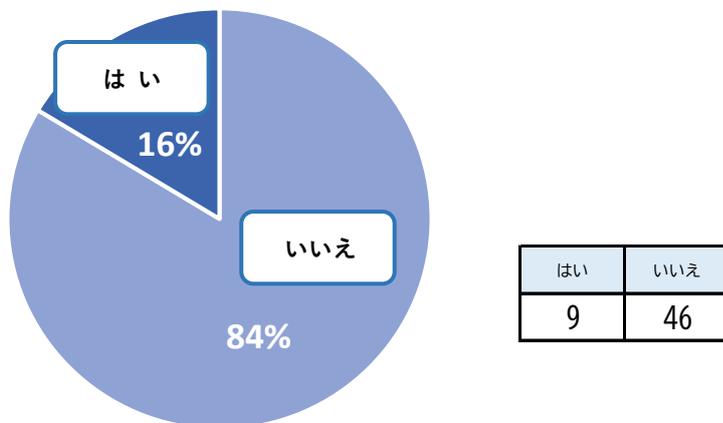
- 時間を上手く作る事ができない。
- 視野の狭さ、計画性、やることの把握。
- 疾患に対する基礎知識不足。
- 勉強時間がないこと。
- 知識量、経験。
- 目標が明確となっていない。
- 知識不足なので、さらに勉強が必要。
- 大学で学ぶことと臨床で学ぶことは全然違うので、病態・解釈してどの治療選択をするのか、患者さんにとって適したリハビリ方針し、少しでも早く治るように日々勉強する必要がある。
- まずは、現在、目の前にいる患者様が最も悩んでいる身体機能の障害等を精査し、より適切な治療を施せる技術を磨くこと。
- がんリハビリテーションの研修を受けなければならない。
- 12と同様。資格や研究は+αなため、とにかく疾患を経験し、それぞれの診療のベースを作ること。診療の中で基礎的な知識はつけていく。診療の中で基礎的な知識はつけていく。
- 技術的な部分なにが自分にあっているのかを考える能力。
- 後輩スタッフが来た場合にそのサポートを出来るようになりたいと考えています。
- 患者様に合わせたリハビリテーションを提供できていないと感じているので、今後病態やリスク管理、リハビリの介入内容など知識を深めていきたい。
- どの処置をするべきなのか、なんのケアをするべきなのかまだわからないことが多く、病院で疾患名がある中でのリハビリではなく、疾患名がない中でのリハビリであったり、処置があるため知識は勉強するべき点だと考えています。
- 質の高い知識・技術を身につける必要がある。人脈（ウィメンズ分野をやりたい人との関わり、助産師・ドクターなどとの関わり）やりたいと考えていることは、現実的なのかどうか実現するのに限界があるなら、それを踏まえてどうしてきたいか。

<作業療法専攻>

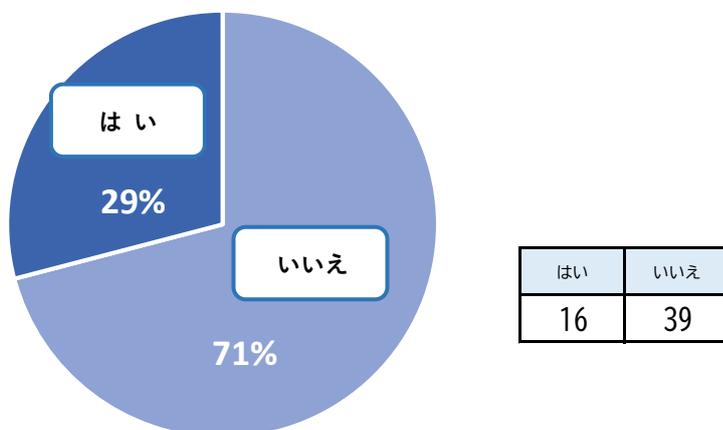
- 苦手分野の克服。
- 知識、経験不足。
- 知識や技術の拡大。
- トップダウンの治療方法に慣れること。
- 患者の病態理解適切な評価の選択、実施。
- 疾患や介入方法など知識不足なところがある。
- メンタル面の強化、プログラム立案のアセスメント、経験。
- PTの知識を身につけながらOTとしての考えを持てるようにすること。
- 実際に実習生のサブバイザーのポジションに着いたのですが、指導方法（言い方等）について、自身に余裕が無いと思う場面がありました。言い過ぎではハラスメントになり、気付かないのでは本末転倒になってしまうので、どう言えば伝わるか切り出せずモヤモヤすることが多かったです。

■ 卒業後のキャリア支援についてお答えください。

植草学園による卒業後の就職支援をしていることはご存知ですか？ 55件の回答



植草学園による卒業後の研修は必要ですか？ 55件の回答



「はい」と答えた方に聞きます。

どのような研修の開催を希望しますか？具体的に記してください。16件の回答

<理学療法専攻>

- 体表解剖。 ○話を聞く機会など。
- 転職について。 ○実技、考え方。
- 様々な施設で働く人とのディスカッションや合流、実技的な研修があれば参加したい。
- 理学療法士が実施する家屋訪問とかのスキルアップに向けて学べるような機会もあるとより良いのかなと思いました。
- 患者様とのコミュニケーションのとりかた、リハビリ内容で困った時に患者様を不安にさせない方法があるならそのような研修を受けたいです。

<作業療法専攻>

- キャリアプランや転職について。
- 手技や勉強会など。
- 触診等の研修があれば嬉しいです。
- 実技や臨床で役立つ基本的な知識などの研修を希望します。他で行われている研修は費用が高いと感じるためお手頃な費用で参加できると嬉しいです。
- 臨床で使える、技術や知識考え方について。
- 生活介護事業所で知的障害をもつ方の生活支援、どのようなリハビリテーションをするのか。
- それぞれ行った先で感じた疑問や悩み、そこから学習すべきことなどのアドバイスなど研修していただきたいです。
- 卒業生と在学生の交流会在学生に卒業生の意見を聞いてもらい、実際の自分が働くときイメージしやすくなると思います。
- 悩んでる症例に対してアドバイスを言い合えたり聞ける研修会。